



旭市のさまざまな情報を  
Facebookで公開しています  
旭市 Facebook

検索



# あさひ 見聞録

けん ぶん ろく

東部五市体育大会

## スポーツを通じて交流を深める



②



③

- ① 豪快なスマッシュで順調に勝ち進む(バドミントン女子)  
② 的に狙いを定める選手たち(弓道)  
③ ホームでのクロスプレー(軟式野球)



①

銚子市、成田市、香取市、匝瑳市、旭市の5市がスポーツを通じて交流を図ろうと5月15日、東部五市体育大会が開催されました。第60回となる今年は銚子市などを会

場に、27競技で熱戦が繰り広げられました。旭市は26競技に選手と役員385人が参加し、バドミントン女子が見事優勝、総合では第4位となりました。

### 5月7日 記録更新や入賞を目指して



一般男子100mスタートの瞬間

東総運動場陸上競技場で、第11回旭市民陸上競技大会が開催されました。この日は、小学生から大人までの延べ520人の「市民アスリート」が出場。家族や仲間たちからの声援が送られる中、自己記録の更新や入賞を目指し、競技に臨む参加者たちの姿がありました。

### 4月24日 小雨の中 かあちゃん市にぎわう

毎週日曜日に海上地域の農家の女性たちが集まり、自慢の野菜や加工品などを販売する「海上かあちゃん市」がJAちばみどり畜産課(旧嚶鳴支店)駐車場前広場で行われました。この日会場では、つくたての餅が無料で配られるなど、早朝から多くの人でにぎわっていました。



餅の無料配布に並ぶ人たち

### 4月17日・5月3日 ヘラブナ釣りの腕を競い合う



多くの釣り人が参加(長熊釣堀センター)

恒例の春のヘラブナ釣り大会が、袋東ため池と長熊釣堀センターで開催。会場には市内外から多くの釣り人が訪れ、互いに腕を競い合いました。なお優勝者は以下のとおり。

袋東ため池／石橋俊雄(椎名内)  
長熊釣堀センター／榊原宗(潮来市)

※敬称略





地元企業の説明を聞く高校生

#### 第1回合同企業説明会

### 地元高校生に市内の企業がPR

地元に通う高校3年生を対象に4月26日、市内では初めての合同企業説明会が行われました。これは地域を上げて地元企業の特色をPRして人材確保につなげようと、33の市内企業で構成する旭市雇用対策協議会が開催したものです。この日は270人の高校生と、製造・販売・介護など地元企業12社が参加しました。

参加した学生の1人は「漠然と考えていた将来が、実際に企業の人の話を聞くことで具体的にイメージできて良かった」などと話していました。

#### 第11回旭市小学校体育大会

### 声援を背に受け競い合う

市内全15小学校による体育大会が5月18日、東総運動場陸上競技場で開催されました。出場したのは記録更新や栄冠を目指し、練習を積んできた小学校4年生以上の児童たち。100m走やハードル走、走り幅跳びなどの8種目で競い合いました。この日会場では、真剣な表情で競技に臨む選手たちに、同級生や保護者などから大きな声援が送られていました。



声援を受け力走する選手たち

#### 5月14日 家庭教育講演会に約300人が参加

家庭教育講演会がよいおかユートピアセンターで開催。「どんな子でもぐんぐんやる気が育つ親の力」と題し、長年の教師経験に基づいた子育てに関する講演が行われました。

参加した保護者からは「子どもに共感する事、褒める事が大切だと感じた」などの感想がありました。



講演をする親野智可等さん

#### 5月12日 18歳の意見を政治に旭農高で模擬投票



模擬投票で1票を投じる生徒

選挙権年齢が18歳以上に引き下げられるのに備え、県立旭農業高校で選挙の仕組みを学ぶ「選挙教育」が行われました。市選挙管理委員会が行う啓発活動として、3年生151人が参加。投票を終えた生徒は「選挙権を持つことへの責任を感じた。本番では意見を持って投票したい」と話していました。

#### 5月11日 看護の心をみんなの心に

毎年5月12日は「看護の日」、この日を含む1週間は「看護週間」です。これに合わせ、気軽に看護に触れてもらおうと、旭中央病院でイベントが開催されました。会場では血圧や体脂肪などの各種測定、栄養指導、健康相談などが行われ、多くの人でにぎわっていました。



食生活のアドバイスを受ける来場者